

住宅の気密性能試験結果(1)

依頼者	会社名又は氏名	新建築 株式会社	電話	0748-32-6715
	住所	広島県広島市東区出町162-2		

測定対象建物の概要			
建物の名称	様邸 新築工事		
所在地	広島県安芸郡		
竣工年月日	2017/04		
構造及び工法	在来木造工法		
建物の規模	地階床面積	- m^2	
	1階床面積	64.59 m^2	
	2階床面積	61.28 m^2	
	3階床面積	- m^2	
	延べ床面積	125.87 m^2 (A)	
開口部の仕様	窓	単層(引き違い・外開き・内開き)	
	玄関戸	外開き戸	
主な部位の気密層の仕様			
建物概要図	別紙添付図面の通り		
通気量を測定した位置	添付平面図に示す		

測定時の建物条件				
	部位	方法	確認	特記事項(左欄以外の処理)
1	建物外皮にあるドア・窓	ロック施錠)だけ	○	
2	天井・床下改め口	普通に閉めた状態	○	
3	郵便受け	普通に閉めた状態	○	
4	車庫に通じるドア	普通に閉めた状態	なし	
5	基礎と床の隙間を断熱している 床下へ通じるドア	普通に閉めた状態	なし	
6	換気レンジスカー	シャッター閉または目張り	なし	
7	合流レンジファン	シャッター閉または目張り	なし	
8	換気扇・天井扇	シャッター閉または目張り	なし	
9	FF式以外の暖房の穴	ダンパー閉または目張り	なし	
10	屋外に通じる排水管	止水または管口を目張り	○	
11	集中換気システムの排気 (ダクト)の屋外側出入口	テープ処理または目張り	○	
12	建物外皮の外側にある開口部	普通に開けた状態	○	
測定対象外にした部分(空間)の名称				
同上で延べ床面積(A)に含まれる床面積		- m^2 (B)		
次世代・床下・小屋裏などの測定対象の相当床面積		28.3 m^2 (C)		
測定対象とした建物の実質延べ床面積(S)		S = 154.17 m^2 S = (A) - (B) + (C)		
測定対象とした建物の外皮内容積		V _e = m^3 (換気回数を求めるときに記入すること)		

(注) 確認欄には、各状態を確認後、○印を付けること

住宅の気密性能試験結果(2)

住所 経路工事

測定者・測定方法・測定装置							
事業所	株式会社 マーベックス	事業所登録番号	1506	測定者	高橋 宏	登録番号	07293-18
所在地	大阪府東大阪市吉田本町2-3-30				電話番号	072-962-3787	
測定方法	JIS A 2201 (透気筒による住宅等の気密性能試験方法)による (減圧法) 気密および圧力差の測定は、あらかじめ校正した測定装置を使用して行った						
測定装置	コーナー札幌株式会社 KNS-2500C型						

試験日時	2017年5月10日 11時00分						
測定時の環境	天候	晴れ		風速	m/s (参考)		
	室内温度	20.5 ℃		風向	(参考)		
	外気温度	21.6 ℃		風速測定位置	(参考)		
				気圧	hPa (参考)		

測定点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
圧力差: ΔP (Pa)	29.7	39.6	50.0	60.1	70.0					
通気量: Q(m ³ /h)	61	82	99	100	111					

隙間特性値: n ($1 < n < 2$)	1.43
通気率($\Delta P=1Pa$ 時の通気量): a	6.0 m ³ /h・Pa ^{-0.43}
$\Delta P=0.8Pa$ における通気量: Q _{0.8}	29.7 m ³ /h
係数: b	0.697
総相当隙間面積: a A(cm ²)	20 cm ²
相当隙間面積: C (cm ² /m ²)	0.1 cm ² /m ²

